

事業：出納事業

1. 公金の公正かつ適正な執行の確保

公金の公正かつ適正な執行を確保するため、長の収支命令に対し、当該支出負担行為が法令や予算に違反していないこと及び支出負担行為に係る債務が確定していることなどを関係書類に基づいて審査及び確認するとともに、歳計現金、基金等の出納保管を的確に行った。また、物品、財産の適正な管理を確保することに努めた。

2. 公金収納システムの運用

公金収納システムを活用し、収納情報のデータ化と電子化を行い収納業務の効率化を図った。

細事業：出納事業

1. 公金の公正かつ適正な執行の確保

長の収支命令について、（ア）支出負担行為が法令に違反していないか（イ）支出負担行為が予算の目的に反していないか（ウ）歳出の会計年度所属区分に誤りはないか（エ）予算額及び予算配当額を超過していないか（オ）金額の算定に誤りはないか（カ）契約締結方法等は適法であるか（キ）正当な債主か（ク）必要な書類が整備されているか（ケ）支払方法及び支払時期が適法であるかなどを審査した。

また、現金収支及び財産の変動につき歳入簿及び歳出簿の記録整理を行い、歳入日計表、歳出日計表等を作成し公金の適正な執行を確保した。

（1）調定通知書及び支出命令書等の取扱い件数

平成25年度において収納した歳入金に係る調定通知書、支出した歳出金に係る支出負担行為伺書、支出命令書の会計別取扱い件数は次のとおりであり、その確認、請求書等関係帳票の審査を行い、出納が法律、命令、条例、規則等に基づいて合法的に行われているかなど、適正で円滑な出納事務の執行に努めた。

（調定通知書・負担行為伺書・支出命令書の取扱件数）

（単位：件）

会 計 区 分	調 定 通 知 書	負担行為伺書	支 出 命 令 書
一 般 会 計	3,691	25,552	31,247
特別会計及び歳入歳出外現金	588	3,128	3,990
計	4,279	28,680	35,237

（2）歳計現金の運用状況及び利息

歳計現金の運用を図るために、大口定期預金等の預託を行い、また、各会計間の繰替使用を行ったことにより、次のとおり利息が得られた。

（歳計現金の運用及び利息額）

（単位：円）

運 用 名	利 息
大口定期預金（スーパー定期を含む）	1,055,858
その他預金（通知預金・普通預金・別段預金）	360,657
各会計間の繰替使用に伴う利子	1,576,237
計	2,992,752

2. 公金収納システムの運用

市税・国民健康保険料・介護保険料その他歳入金の収納について「公金収納システム」を活用し、①納付済通知書等の内容の収録と関連帳票及び記録媒体の作成②口座振替データの分割統合③納付済通知書の管理業務を委託し、収納業務の効率化を図った。